



# まきの木

令和4年 9月22日  
堀津小学校



▲学校HPへ

学校の教育目標『よく考え あたたかい心で伝え合い たくましくやりきる子』

## 秋は子どもの力がぐんと伸びる時期です！

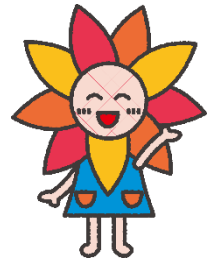
いよいよ、後期を迎えます。この時期の子どもたちは、仲間との関係もでき、運動会や修学旅行、宿泊学習、校外学習と様々な行事を通して、心も体もぐんと成長できる時期です。さらに、周りの大人やおうちの方の言葉掛けによって、それが大きな自信となっていきます。

羽島市民生委員児童委員協議会が発行した「笑顔でサンサン子育てこれだけは知っておきたい子育てのポイント（メディア社会の中での子育てのポイント）」をご紹介します。

### 【乳幼児期】

◎スキンシップして話しかけると3つの愛情力が高まります！そして、自己肯定感も高まります！

- 1 学習能力が高まる！ たくさん読み聞かせをすると頭の回転がよくなります。
- 2 愛情深い子になる！ 肌は飛び出した脳です。触れ合うことで優しい気持ちになります。大きくなってから、いじめられたり、いじめたりしない子になります。
- 3 落ち着いた子になる！ 多少のことに負けない強さがもてるようになります。大きくなったらみんなに好かれる子になります。



### 【小学校期】

◎ 「〇〇しなさい！〇〇してはダメ！この言葉では子どもはよくなりません。とにかく、とにかく子どもを認め、ほめる！比較しないで、一人一人の子を大事にしましょう。

（ほめ方 その1）

- ・10のうち1でできたら、その1をおおいに褒めましょう。
- ・ほめられる（認められる）と、子どもは、どんどんやる気が出てきます。

（ほめ方 その2）

- ・やらないときは、静かにそっと見守ります。言ったことをやっとときは、その場ですぐほめましょう。
- ・叱ることばかり繰り返していると、失敗をかくし、うそをつくようになります。
- ・叱ることばかり繰り返していると、成長して身体が大きくなり叱られる恐怖心がなくなると、子どもは反撃に出できます。

「ほめる」とは、子どもを評価することではありません。子どものがんばりや成長を見つけ、その喜びを伝えていくことです。「叱る」とは、子どもに腹を立てることではなく、自分も他人も大切にできるように教えていくことです。よさを認め、子どもたちを育てていきましょう。

## 花いっぱい、美しい学校！

美化・環境委員会の子どもたちが育ててきた花壇やプランターの花が見頃を迎えています。

先日、2年ぶりに行われたFBC（フワ・ブ・ポ・コ・ソール）の審査会では、優良校に認められ、中央審査会まで進みました。結果が楽しみになってきました。

また、6年生が育ててきた美濃菊もつぼみをつけ始めました。老人クラブの方にも、夏休みの水やりや支柱立てをお手伝いしていただきました。もうすぐ、大輪の美濃菊を見られそうです。10月29日（土）30日（日）の審査会に向けて、あと少し、頑張ります。



## お知らせ

### ・秋季休業日について

感染者数も少しずつ減少し、落ち着きを取り戻しつつあります。秋季休業日は、下記の日程となります。

10月 7日（金） 前期終業式

10月8日～10月12日まで秋季休業日

10月13日（木） 後期始業式

※両日とも、給食ありの5時間授業です。

下校時刻 15：05

### ・本の寄贈について

日本赤十字社より本を寄贈していただきました。健康、奉仕、国際理解を考える本をたくさん購入しました。寄贈に感謝致します。

秋の深まりとともに、虫の声を聞きながらテレビを消して家族揃って読書をする機会を設けることも素敵です。

